

東かがわ市教育委員会	東かがわ市立白鳥小学校
1 実践のテーマ	「だいすき 白鳥！」
2 目標	地域の伝統行事や名産品などの歴史的背景や生産に携わる人々の願いや思いを知り、主体的に調べ学習したことを紹介したり発信したりすることを通して地域に愛着をもつ。
3 内容	<ul style="list-style-type: none"> 手袋産業の歴史や生産に関わる人々について調べたり、見学に行ったりする。 「五名ふるさとの家」を訪問し、五名ならではの環境を生かした取り組みについて学ぶ。 白鳥神社の見学をし、手袋神社を見たり御山登山をしたりする。 福栄地区の古代米について、地元の方の話を聞く。 湊川河津桜ロードを見学し、湊川河津桜まつりについて白鳥コミュニティセンターの方の話を聞く。
4 成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> 国内手袋生産のシェアが90%以上ということや、有名な野球選手やオリンピックの選手の使う手袋も東かがわ市で作っていることを知ることで、東かがわ市と世界がつながっている感じることができた。今年は、東かがわ市引田で瀬戸芸が開催されていて、東かがわ市民が作った大きな手袋作りに参加した児童もいた。 本町小、白鳥小、福栄小が統合し、校区がとても広くなっていることについてよく知らない児童が多かったが、授業で五名や福栄を訪れることで身近に感じることができた。五名で行われる土日のイベントに親子で出かけたと話す児童もいた。 担任に代わって地域コーディネーターが見学先との連絡、調整を行ってくれることで、見学に行きやすくなっている。 福栄地区で毎年古代米を使った「空ちゃん田んぼ」作りが行われていたが、コロナ禍と生産者の高齢化により無くなり、実際に見ることができなくて残念だった。 学習発表会やパンフレット作りなどを通して家庭に発信することができたので、家族でも地域のいろいろな場所に出かけてもらえるような働きかけもしていきたい。
  	